

# びわこ琵琶湖

再生目標

昭和30年代の湖辺のヨシ群落や内湖の環境を取り戻すことを目指す。

## DATA

エリア：琵琶湖国定公園  
所在地：滋賀県長浜市、湖北町  
着手：H14

## 琵琶湖湖北地域ヨシ群落自然再生協議会

概要：湖辺の自然環境、動植物の生息・生育環境を包括的にとらえ、著しく減少しているヨシ群落の再生を検討

## 早崎内湖再生保全委員会

概要：内湖再生に係る事業計画の協議や、内湖再生地域の環境保全活動を行う。



琵琶湖の湖辺に広がるヨシ群落やかつての内湖は、郷土の原風景であるとともに、動植物の重要な生息・生育環境といえます。また、これらは湖岸の浸食防止や湖辺の水質保全の機能を有するなど、環境保全上重要なものであるともいえます。

しかし、近年の人間活動の拡大や生活様式の

変化等により、琵琶湖の湖辺域では内湖の干拓、ヨシ群落や湖畔林の減少が進み、この結果、生態系が質的・量的に劣化しています。このため、湖辺の自然景観、動植物の生息・生育環境などを包括的にとらえて、美しい琵琶湖を次世代に引き継ぐことを目的とした取り組みを進めています。

## 自然再生の手法

- ▶ 湖北地域におけるヨシ群落の再生→①
- ▶ 早崎内湖の再生→②

琵琶湖のヨシ群落は、生態系として微妙なバランスを保って維持されますが、湖岸の浸食などにより、ヨシ群落の減少がみられます。琵琶湖の湖南地域（野州市）では、ヨシが有する自然回復力を活かしながら、ヨシ群落を再生しています。

また、昭和45年の干拓により89haの農地となった早崎内湖干拓地において、内湖再生を進めています。

## ① 突堤、消波堤によるヨシ群落の再生

突堤や消波堤の設置により、湖底の土砂移動を抑制し、ヨシ群落の自力再生を目指します。



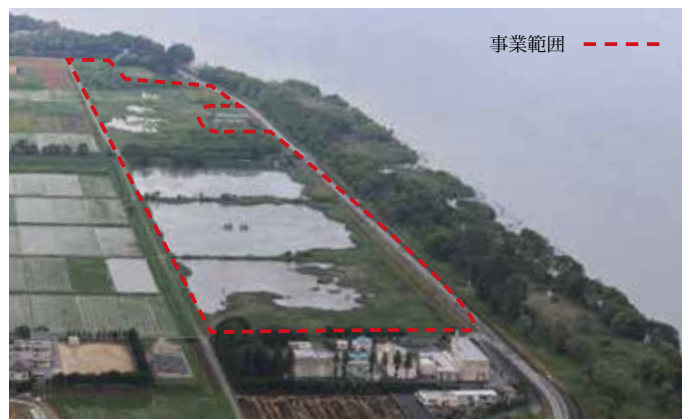
突堤（上）と消波堤（下）

関連ホームページ

滋賀県ホームページ（琵琶湖湖南地域ヨシ群落自然再生事業）：<https://www.pref.shiga.lg.jp/ippan/kankyoshizen/biwako/13075.html>  
早崎内湖ビオトープ公式ホームページ：<http://r.goope.jp/hayazakinaiko>

## ② 早崎内湖の再生により多様な生物の生息環境を確保

平成13年からその一部（約20ha）で試験的に湛水し、内湖再生の可能性を探ってきましたが、モニタリング調査の結果、在来魚類をはじめ多様な生物の生息が確認されたため、平成25年より、試験湛水地の土地を買収し、今後、具体的な内湖再生に着手して、琵琶湖生態系の回復につなげていきます。

コハクチョウ  
※写真提供：湖北野鳥センター

早崎内湖再生区域周辺（平成26年6月）



早崎内湖の変遷（昭和38～45年の早崎内湖干拓）